

## 第三セクター等経営健全化方針

### 1. 作成年月日及び担当部署

作成年月日 令和2年11月24日

作成担当部署 愛媛県西条市 産業経済部 観光振興課 観光産業創造室

### 2. 第三セクター等の概要

法人名 株式会社ソラヤマいしづち

代表者名 玉井 敏久

所在地 〒793-0030 愛媛県西条市大町 798 番地 1

設立年月日 平成30年11月1日

資本金 10,000 千円

業務内容 地域観光関連産業の振興に向けた戦略の策定

旅行業法に基づく旅行業代理業

地域情報の収集・案内・宣伝・発信

観光関連人材の育成

観光サービス創出支援・観光関連事業者に対する助成

### 3. 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当該法人は、いしづちエリアを構成する愛媛県西条市、久万高原町、高知県いの町、大川村の観光促進、地域経済の活性化を図るため1市2町1村並びに民間企業からの出資により、平成30年11月1日に設立し、平成31年2月1日から西条市観光交流センター内にて業務をおこなっている。

創業期においては、国の地方創生推進交付金と上記4市町村からの補助金にて運営資金を確保するとともに、早期に事業を軌道に乗せることを目的に、本市から2名の職員を派遣し、同社と市町村や参画団体、また地域内の民間企業への橋渡し役等に從事させている。

この2名の人件費については、「公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律（派遣法）」により、補助金から支出できないこととなっており、事業が軌道にのり、一定の収益が確保できるまでは、金融機関からの借入にて対応を行ったことから令和元年度決算において債務超過が生じたもの。

### 4. 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」に定める【抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討のフローチャート】によると、当該法人については、いしづちエリア

の観光促進を通じ交流人口の拡大や地域経済の活性化を図ることを目的に事業活動を行う第三セクターであることから、事業そのものの意義（行政目的との一致度）は有している。また、採算性については、本格稼働の準備期間として位置づけた平成30～令和元年度決算において経常収支がマイナス、債務超過となったものの、令和2年度からは主事業とする旅行業事業の本格稼働とそれを補完する「ふるさと納税返礼品取扱業務」との相乗効果により、令和2年度決算においては単年度黒字及び債務超過の解消、令和4年度までには累積赤字の解消を図り、民間事業者としての自立性を確保する。

## **5. 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応**

### ①法人自らによる経営健全化のための具体的な対応

- ・収益の要である着地型旅行商品の造成と営業活動の強化を図るため、旅行業の経験を有する人材を3名採用。高付加価値で競争力のある旅行商品を企画・開発し誘客へと繋げていくことで、着実に収益を増加させる。
- ・旅行業を支える新規収益事業として、本市のふるさと納税返礼品等取扱業務を受託。受託事務の固定収入を確保するとともに、寄附の返礼品として、地域産品に加え、当該法人の強みである魅力的な観光体験ができる旅行商品の取扱いを充実させ、返礼品提供事業者としても収益を確保する。

### ②地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための具体的な対応

- ・創業期において事業を軌道にのせることを目的に派遣した職員2名を令和元年度末に1名、令和2年度末に残りの1名を帰任させ、補助金対象外経費の縮小を図る。
- ・事業の進捗並びに財政状況を適切に把握、管理するとともに、財政的なリスクが予見された場合、いち早く外部有識者ととともに健全化計画の軌道修正、再構築を図る。

### ③財政的なリスクを解消させるまでのスケジュール

- ・上記①、②を着実に実行させることで、令和2年度決算において単年度黒字及び債務超過の解消、令和4年度までには金融機関からの借入も返済し、累積赤字の解消を図る。

(参考)

6. 法人の財務状況

	項 目	金額 (千円)	
		平成 30 年度	令和元年度
貸借対照表から	資産総額	5,588	6,552
	うち現預金	5,587	2,745
	うち売上債権	0	0
	うち棚卸資産	0	1
	負債総額	1,220	18,728
	うち当該地方公共団体からの借入金	0	0
	うち短期借入金	0	17,000
	純資産額	4,368	△12,176
	利益剰余金	△5,632	△22,176

	項 目	金額 (千円)	
		平成 30 年度	令和元年度
損益計算書から	経常収益	121,597	131,738
	経常費用	127,200	148,211
	経常損益	△5,602	△16,472
	経常外損益	△30	△71
	当期純損益	△5,632	△16,544